

平成 28 年 11 月 29 日

【平成 28 年度第 1 回中連協役員訪中団 実施報告書】

1. 実施期間：平成 28 年 11 月 6 日（日）～11 月 11 日（金）

2. 訪問地：北京・広州・上海

3. 訪問目的：

中国人旅行者の訪日観光旅行を取り扱う中連協会員会社を代表して、訪日観光旅行における旅行商品の「質の向上」を中国国家観光局及び各地の旅行会社へ PR するとともに上海にて開催の CITM を視察

日付	時間	用務
11/6（日）	午前	空路、北京へ移動（北京泊）
11/7（月）	午前 午後 夕刻	■中国国家観光局訪問 JNTO 主催セミナー商談会 空路、広州へ（広州泊）
11/8（火）	終日	JNTO 主催セミナー商談会（広州泊）
11/9（水）		空路、上海へ移動（上海泊）
11/10（木）	終日	JNTO 主催セミナー商談会（上海泊）
11/11（金）	終日 夕刻	■CITM 視察 空路、成田へ移動後、解散

4. 中連協役員代表団参加者名簿（敬称略）

会長	吉村 久夫	(株) J T B グローバルマーケティング&トラベル
副会長	久野 勝己	(株) 日本旅行
監事	近藤 亜子	近畿日本ツーリスト(株)
監事	林 雄司	(株) 農協観光
幹事（代理）	濱野 一哉	東武トップツアーズ(株)
事務局長	興津 泰則	JATA 国内・訪日旅行推進部
事務局	山田 和夫	JATA 国内・訪日旅行推進部

5. 行事

■11月7日(月) 10:30～ 中国国家旅遊局訪問 (北京)

面談内容要旨：

冒頭に中連協吉村会長から中国から多くの旅行者が訪日されていることについて、中国国家旅遊局へ謝意を述べた後、旅行会社及び旅行商品に関する「質の向上」に向けた日本側の取り組みについて説明し、中国からの訪日客の増大に伴い、中国及び日本両国において共同で、その取り組みについて継続的に実施していきたい旨の発言を行なった。

その発言に対し、中国国家旅遊局・張利忠司長から、「質の向上」についての取り組みは大変有意義なものであり、その方向性について支持している旨の発言があった。

一方、いわゆる赤字ツアーや悪質な業者に対しては、より一層の管理を推進していく方向であるとの発言とともに、風俗・習慣、文化の違いに起因するマナーの問題等の課題については「文明旅遊」をキーワードに中日双方の理解を深めていくことで、引き続き尽力するという発言があった。

また、中国国内における「質の向上」の実例として、単なる観光スポットのみならず、都市全体あるいは河川流域といった広域において、「安全・安心」を目途としたインフラ整備を実施しているといった事例を紹介いただいた。

その他、旅遊局から、日本での「質の向上」に対する尽力に感謝するとともに、業界としてその方向性をより一層具現化していただきたい旨、要請があった他、様々な質問に対し、吉村会長及び興津事務局長が回答する等、活発な意見交換の場となった。

最後に旅遊局から、来年は中日友好45周年にあたる年であり、「質の向上」についても共通の課題として認識しているため、中日友好の施策として、引き続き、尽力するとの発言をいただいた後、吉村会長から本日の意見交換についての謝意を述べるとともに今後とも双方向交流の拡大に尽力したいため、引き続きのご支援をお願いして面談を終了。

(以上)